

リーダー研修

苫小牧男女平等参画宣言都市記念式典
日時：平成 25 年 11 月 17 日（日）13：30～ 会場：苫小牧市民会館

11月17日（日）にリーダー研修の一環として、市民会議リーダー6名が、苫小牧市で開催された「苫小牧市男女平等参画宣言都市記念式典」に出席しました。

苫小牧市は、内閣府との共催により「苫小牧市男女平等参画宣言都市記念式典」を開催し、北海道内で初めて男女平等参画都市宣言を行いました。式典では、オープニングアトラクションとして、苫小牧市民合唱団による混声合唱組曲「勇払原野」合唱で始まり、岩倉苫小牧市長の主催者挨拶、内閣府からの情勢報告等の後、来場者や関係者で宣言文を唱和し、締めくくられました。



また、記念講演として、神奈川大学特別招聘教授の浅野史郎氏による「男女共同参画社会とは～自分らしい生き方を大切に～」と題し、女性の活躍が経済の活性化につながるなど、自身の経験をおりませながらユーモアを交えて講演されました。



日本女性会議 2014 が札幌市で開催されます

来年の日本女性会議開催地が、札幌市に決定しました。平成 26 年 10 月 17 日（金）～19 日（日）の3日間で開催される予定です。会場は白石区の札幌市コンベンションセンターです。この機会に是非参加されてみてはいかがでしょうか？



私たちといっしょに活動しませんか？

いわみざわ男女共同参画プラン推進市民会議では一緒に活動していただけるメンバーを募集しています。記事掲載の活動のほか、会員の皆さんと一緒にアイデアを出し合い内容を進めていきますので、興味のある方は是非事務局までご連絡ください。男性も女性もたくさんの方の参加をお待ちしています！



お知らせ

■ 事務局の所属・場所が変更になりました。

市役所では、4月に部署の配置換えが行われました。これに伴い、市民会議の事務局が「企画室」から「市民連携室」へ変更となり、本庁舎2階の企画室右隣に移動になりました。市役所にお越しの際は気軽にお立ち寄り下さい。

■ 事務局の担当者が変更になりました。

4月1日付で人事異動がありました。前任の境主事に代わって担当となりました、『森本』と申します。本年度採用の新人です。初めての仕事が男女共同参画ということで勉強の毎日ですが、皆さんと一緒に岩見沢市の男女共同参画を進めてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。



【事務局】

岩見沢市総務部市民連携室内 男女共同参画担当
TEL 23-4111(内線 422) / FAX 23-9977 E-mail/danjo@i-hamanasu.jp



しみんかいぎだより

いわみざわ男女共同参画プラン推進市民会議
平成26年 1月 No.11



木枯らしが吹きすさぶころとなりましたが、会員の皆さま、いかがお過ごしでしょうか。昨年4月に送付しました「ア・ライク」では、松野 哲市長インタビューや、地域において住み良い街にするために様々な活動を行っている女性町会長について特集しましたが、岩見沢市では女性の町会長も活躍されていることを知っていただけたことと思います。今回の市民会議だよりでは、町会連合会との交流会、ステップアップ講座等の今年度の活動状況や、DV防止法改正についてお伝えします。

DV防止法が一部改正されました

「配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律の一部を改正する法律」が、平成 25 年 6 月 26 日に成立し、7 月 3 日に公布されました。なお、施行日は平成 26 年 1 月 3 日となります。また、改正に伴い法律名が「配偶者からの暴力防止及び被害者の保護に関する法律」から「配偶者からの暴力防止及び被害者の保護等に関する法律」に改められます。

●DV防止法って？

正式名称は「配偶者からの暴力防止及び被害者の保護等に関する法律」といいます。平成5年に国連が「女性に対する暴力撤廃宣言」を採択し、その他の様々な国際的取り組みを受け、平成13年に制定された法律です。配偶者からの暴力に係る通報、相談、保護、自立支援等の体制を整備し、配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護を図ることを目的としています。更なる保護の充実を目指し、今回改正となりました。

●改正のポイント

- 改正点①「適用範囲の拡大」
DVの適用される当事者の範囲が、婚姻関係にある配偶者や事実婚の内縁者の場合だけでなく、**同棲する未婚の男女間**における暴力についても保護の対象となります。
- 改正点②「同居解消後の対応」
同居をやめた後も暴力が続く場合にもDV防止法の対象とし、被害者の申し立てを受けた裁判所が、加害者に対して接近禁止や退去の命令を出すことが出来るようになります。

Q&A

事実婚と同棲って何が違うの？



婚姻の意思や実態があるかないかが大きな違いです。今回の改正で、**婚姻の意思がない**同棲するカップルにも適用されることとなります。

シェアハウスで同居している異性から暴力や暴言を受けたら？

残念ですが、DVには当たりません。「同居している**交際関係にある男女**」が適用対象です。



活動紹介

本年度の市民会議の活動を紹介します。
和気あいあいとした、楽しい活動をしています。



クリーン・グリーン作戦に参加しました



- 日時：平成 25 年 5 月 18 日（土）13：30～
- 会場：はぎその緑地（集合）

岩見沢市ではおなじみの利根別川清掃イベント「クリーン・グリーン作戦」に、市民会議の会員も参加しました。このイベントは今年で 23 回目となります。

「男女共同参画」のたすきをつけて、はぎその緑地からガーデンテラスまでの利根別川沿いのゴミ拾いを行いました。川沿いはちょうど桜の見ごろで、きれいな花を眺めつつ行う清掃作業を満喫し、とても気持ちの良い時間をもつことができました。

男女共同参画週間街頭啓発を行いました

- 日時：平成 25 年 6 月 26 日（水）14：00～
- 会場：大和タウンプラザ

市民会議、男女共同参画いわみざわ、岩見沢市、空知総合振興局が共同で街頭啓発を実施しました。

市民に男女共同参画について理解と関心を高めてもらうため、毎年 6 月 23 日～29 日の男女共同参画週間にあわせて行っています。今年のキャッチフレーズ「紅一点じゃ、足りない」のポスターでアピールしながら、啓発チラシや景品などを配布し、男女共同参画の理解を求めました。

お子様向けには風船も用意し、喜んでいただきました。



岩見沢市町会連合会と交流会を行いました

- 日時：平成 25 年 8 月 30 日（金）13：30～15：30
- 会場：岩見沢市生涯学習センターいわなび 研修室 1

岩見沢市町会連合会の、高松会長、中田副会長、大友副会長、石垣副会長の 4 名の方と交流会を行いました。

これからのまちづくりについて、女性がどのように地域に参加していくべきなのか、今、より良いまちづくりをすすめるためには何が必要なのかということ、和やかな雰囲気の中、忌憚のない意見交換を行いました。今後も定期的な会合を開催し、お互いに協力していくということで交流会を締めくくりました。

町連正副会長の皆様と、まちづくりの一步が進められました。



第6期 女性のためのステップアップ講座終了



女性のためのステップアップ講座は、女性が自分らしさを大切に、いきいきと活動することを目的に企画した講座です。今回で6期目の開催となりました。

研修部門により準備を進め、今年度の受講生は26名でしたが、多方面でご活躍されている方を講師にお招きし、受講生は毎回熱心に耳を傾け、新たな知識を広げることができました。



第1回
岩見沢市長
松野 哲 さん

『元気な市役所を目指して』

「岩見沢市を日本一元気にする」という公約のもと、進めている政策や市の現状、今後目指すまちづくりについて、熱くお話をいただきました。

『誇りに思える 人生を求めて』

92歳で現役獣医師としてご活躍の稗田先生は、二宮金次郎の「報徳精神」を通じて歩んでこられたことをお話いただきました。元気の秘訣に興味津々！



第2回
獣医師
稗田 武四郎 さん

第3回

NPO 法人 支える医療研究所
村上 智彦 さん

日程：10/16～11/13(毎週水曜)
会場：岩見沢市生涯学習センター
いわなび研修室 5・6

『地域医療の中での 女性の役割』

地域医療の先駆者として尽力されている村上先生は、「支える医療」の大切さと、今後、女性も地域での介護を支える大きな力になるというお話をされ、大変興味深く聴講することができました。



第4回

ガラス作家
天野 澄子 さん

『吹きガラスの魅力』

全国的に活躍されている、市内在住で道内初の女性ガラス作家である天野先生は、魅力的な作品を生み出す背景、苦労話などを、写真を多数ご紹介いただきながら、お話をしてくださいました。



『農の仕事を通じて』

有機栽培農業の大変さや、楽しさを、アナログの子育てを通じてジュモアを交えながらお話いただきました。家庭菜園に関する栽培方法についても、丁寧に教えてくださいました。

第5回
ビオファームなかむら
中村 ゆか さん



男女共同参画市民フォーラムを実施



10月8日（火）岩見沢平安閣において、「創ろう 新たなかたちに風はあなたから」をテーマに今年度のフォーラムを開催しました。

今回はアトラクションとして、北海道教育大学岩見沢校音楽コース大学院生によるオープニングコンサートを行い、素敵な歌声と演奏に聴き惚れました。

講師には、前、静岡県立吉原高等学校校長の奥山和弘さんをお招きし、『男だてらに「女泣き」～もっと豊かに生きられる～』と題し、昔話から見る性別の役割における不自然さや、ご自身の子育ての経験をもとに、男女共同参画について大変わかりやすくお話いただきました。